


第3節 部門別計画 ～一体的なまちづくり～

I	産業経済部門……………	P 29
II	健康福祉部門……………	P 49
III	教育文化部門……………	P 67
IV	環境部門……………	P 83
V	生活基盤部門……………	P 93
VI	防災・防犯・消防部門……………	P 109
VII	地域振興部門……………	P 121

部門別計画の見方



1

水産業の振興


水産浜田を未来へつなぐ

現状と課題


- 水産業を取り巻く情勢は、令和元(2019)年5月に地元沖合底びき網漁船団1ヶ統が廃業、令和3(2021)年3月には地元中型まき網漁船団1ヶ統が海難事故により操業再開が困難な状況となり、水揚量の更なる減少が危惧されています。加えて、魚価の低迷、漁船の老朽化、漁業就業者の高齢化や後継者不足等によって厳しい状況が続いています。
- 基幹産業である水産業の振興に向け、水産物を取り扱う仲買・水産加工・流通・小売などの関連産業の活性化のため、水揚量の確保が急務です。そのためにも、浜田漁港において安定的に水揚げを行う沖合底びき網漁船団、中型まき網漁船団及び定置網漁船の維持・存続は最重要課題であり、漁船の老朽化対策や担い手の確保対策が必要です。
- 水揚量を増やすための地元外漁船団の誘致や水産資源の育成・確保、魚価の維持・向上のための市場施設の整備、消費拡大のための「山陰浜田港」水産物の販路開拓などの対策が求められています。

総合戦略に係る施策

基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4
雇用の創出	子育て環境づくり	定住促進とふるさと郷育の推進	安心して暮らせるはまだづくり



8 持続可能な経済成長



14 海洋資源の持続可能な開発

基本方針

- 水揚げの確保・増大のため地元漁船の維持・存続を最重要課題と捉え、漁船の老朽化対策や担い手の確保対策を推進します。
- 地元外漁船団の誘致や稚魚・稚貝等の放流、陸上養殖の事業化支援による水揚げの増大、ブランド化の推進による魚価の向上に取り組み、浜田漁港周辺エリアを核とした水産業の活性化を図ります。

主な個別計画

- 浜田漁港周辺エリア活性化計画

主要施策

1 地元漁船の存続


地元の沖合底びき網漁船団、まき網漁船団、定置網漁船の全船存続に向けて、漁船の老朽化対策を含めた収益性の高い操業・生産体制への転換による漁業構造改革を推進し、漁業経営の安定化を図るため、漁業生産者が行う新船建造等の漁船の更新による事業継続等の取組について県と連携し支援します。

主な事業・取組

- 水産業競争力強化漁船導入促進事業

代表的な目標

目 標	現状値 (令和2年度)	目標値 (令和7年度)	目標・指標の説明
沖合底びき網漁船団の維持	4ヶ統	4ヶ統	市内の漁港を根拠地として沖合底びき網漁業を行う船団数
まき網漁船団の維持	1ヶ統	1ヶ統	市内の漁港を根拠地としてまき網漁業を行う船団数
定置網漁船の維持	2経営体	2経営体	市内の漁港を根拠地として定置網漁業を行う経営体数



沖合底びき網漁船団一斉出漁

現状と課題を示しています。必要に応じて統計データ等を掲載しています。

現状と課題を踏まえ、今後の基本的な方向性を示しています。

「現状と課題」、「基本方針」を踏まえ、具体的な施策や主な事業、取り組みを示すとともに、施策に応じて目標を掲載しています。

第3章 後期基本計画 第3節 部門別計画 I 産業経済部門